

中期経営計画に係る計画達成状況について

平成20年3月28日
愛媛県公営企業管理局

平成18年3月に策定した中期経営計画では、年度ごとに設定した目標値に対する達成率等を実績評価することとしています。

ついては、平成18年度の実績等を次のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

1 経営目標（11ページ）

電気事業では、「電力の安定的な供給」と「経費の削減」を目標としており、平成18年度は、降水量が多かったことから供給電力量は目標を大幅に上回り、一方、発電コストは目標以上に抑制することができました。

工業用水道事業では、「西条地区工業用水道の契約給水量の拡大」を目標としており、平成18年度は、概ね目標給水量に到達した結果となりました。

電気事業 <供給電力量と発電コスト>

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
供給電力量 (千kwh)	目標値		274,300	277,600	277,600	274,000	274,000
	実績	341,122	229,615	307,094			
	達成率 (%)		83.7	110.6			
発電コスト (千円)	目標値		2,346,954	2,237,121	2,237,121	2,125,265	2,125,265
	実績	2,398,836	2,423,164	2,182,759			
	達成率 (%)		96.9	102.5			

「卸供給料金算定規則」における総括原価

工業用水道事業 < 西条地区工業用水道の契約給水量の拡大 >

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
給水量 (トン/日)	目標値		52,280	55,790	60,620	60,720	60,720
	実績	50,025	52,380	55,530			
	達成率 (%)		100.2	99.5			
前年度比 (トン/日)	目標値		2,255	3,510	4,830	100	0
	実績		2,355	3,150			
	達成率 (%)		104.4	89.7			

2 職員数の削減 (14・15ページ)

年度ごとの数値目標は設定していませんが、平成22年4月1日までに5人以上の削減を行うこととしています。

平成19年4月1日現在で、4人の削減を行っており、当初の予定どおり削減が進んでいます。

職員削減の状況

時期	内容	人数	事業所名
平成18年4月	総務部門の合理化 (総務課長の廃止)	3人	銅山川発電所 今治地区工業用水道管理事務所 西条地区工業用水道管理事務所
平成19年4月	総務部門の合理化 (担当係長の廃止)	1人	松山発電工水管理事務所

3 損益収支の目標 (18・19ページ)

電気事業、工業用水道事業とも収益の目標設定には、不確定な要素(電気事業における降水量、工業用水道事業における未売水の解消状況等)が多いため、費用のうち人件費及び修繕費のコスト削減を数値目標に設定しました。

平成18年度実績は、基準年とした平成17年度の実績が計画策定時において確定していなかったこともあり、目標に届いていない項目はありますが、電気事業、工業用水道事業とも平成17年度と比較してコスト削減は図られています。

電気事業 <コストの削減>

(単位：百万円)

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
人件費	目標値		667	609	609	617	625
	実績	706	661	608			
	達成率(%)		100.9	100.2			
人件費の削減 (対17年度)	目標値			58	58	50	42
	実績			53			
	達成率(%)			91.4			
修繕費	目標値		268	137	213	98	135
	実績	158	268	162			
	達成率(%)		100.0	84.6			
	17年度との差額			106			

電気事業損益収支

(単位：百万円)

	平成16年度	平成17年度		平成18年度	
		見込	実績	見込	実績
供給電力量 (Mwh)	341,122	221,000	229,615	277,600	307,094
総収益	2,552	2,458	2,459	2,348	2,410
經常収益	2,531	2,406	2,407	2,348	2,381
電気料金収入	2,518	2,207	2,232	2,237	2,308
湯水準備引当	97	83	71	0	42
面河ダム管理	92	82	76	81	88
その他	17	33	28	30	27
特別利益	20	52	52	0	29
総費用	2,342	2,332	2,288	2,147	2,149
經常費用	2,279	2,332	2,288	2,147	2,120
人件費	706	667	661	609	608
修繕費	158	268	268	137	162
減価償却費	502	514	505	541	528
支払利息	221	212	212	200	198
面河ダム管理	91	81	78	80	87
その他	602	589	564	580	537
特別損失	63	0	0	0	29
損益	210	126	171	201	261

工業用水道事業 <コストの削減>

(単位：百万円)

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
人件費	目標値		288	273	277	281	284
	実績	274	276	264			
	達成率(%)		104.3	103.4			
人件費の削減 (対17年度)	目標値			15	11	7	4
	実績			12			
	達成率(%)			80.0			
修繕費	目標値		138	132	118	110	125
	実績	129	178	146			
	達成率(%)			90.4			
	17年度との差額			32			

工業用水道事業損益収支

(単位：百万円)

	平成16年度	平成17年度		平成18年度	
		見込	実績	見込	実績
契約給水量(・/日)	211,825	214,080	214,180	217,590	216,130
総収益	1,313	1,336	1,334	1,355	1,344
経常収益	1,313	1,336	1,334	1,355	1,344
給水料金収入	1,233	1,243	1,243	1,286	1,277
その他	80	93	91	69	67
特別利益	0	0	0	0	0
総費用	1,150	1,128	1,200	1,235	1,198
経常費用	1,150	1,128	1,152	1,235	1,198
人件費	274	288	276	273	264
修繕費	129	138	178	132	146
減価償却費	366	362	358	442	430
支払利息	241	218	217	230	223
その他	140	122	123	158	135
特別損失	0	0	48	0	0
損益	163	208	134	120	146

4 今後の方針

各年度の実績を翌年度以降の経営に活かすとともに、社会情勢の変化、事業実施状況の変化等に対応しながら、適切に計画を見直すことにより、本県公営企業の経営健全化を図っていくこととします。